



2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月15日

上場会社名 株式会社エータイ 上場取引所 東
コード番号 369A URL <https://a-tie.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樺山 玄基
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 田中 佑治 TEL 03(6328)3526
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第3四半期の業績（2024年9月1日～2025年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期第3四半期	2,172	—	600	—	596	—	415	—
2024年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	103.94	—
2024年8月期第3四半期	—	—

- （注）1. 当社は、2024年8月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年8月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年8月期第3四半期	3,571	2,832	79.3
2024年8月期	3,272	2,536	77.5

（参考）自己資本 2025年8月期第3四半期 2,832百万円 2024年8月期 2,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年8月期	—	0.00	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	—	—	38.05	38.05

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年8月期の業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,855	20.2	728	43.9	706	39.2	435	46.4	107.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期3Q	4,000,000株	2024年8月期	4,000,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	－株	2024年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期3Q	4,000,000株	2024年8月期3Q	－株

(注) 当社は、2024年8月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年8月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで2025年7月15日に同日開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(重要な後発事象)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業収益の回復、個人消費の持ち直しの動きがみられるなど、一部に足踏み状態が見られたものの、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

一方、国際経済に目を向けると、米国ではインフレ抑制に向けた金融政策の動向が引き続き注目され、中国経済においては内需の弱さが景気の重石となるなど、先行きに対する不透明感が残る状況が続きました。加えて、地政学的リスクや原材料価格の変動なども、企業活動に影響を及ぼす要因となりました。

このような環境の中、当社は好調であった広告媒体を中心に繁忙期後半に向けた先行投資を実施し、さらに、折込チラシ等の集客方法の見直しを実施したことに加えて、訪問顧客数の確実なクロージングにより、既存開苑寺院の売上高が順調に推移しました。また、新規寺院の開苑についても引き続き注力することにより、2024年10月に2寺院、2025年3月に2寺院、2025年4月に2寺院、2025年5月に2寺院の計8寺院を開苑し、売上高を後押ししました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高2,172,524千円、営業利益600,230千円、経常利益596,317千円、四半期純利益415,752千円となりました。

なお、当社は寺院コンサルティング事業の単一セグメントであり、セグメント別の記載をしておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は3,571,128千円となり、前事業年度末に比べ298,810千円増加いたしました。

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,887,489千円となり、前事業年度末に比べ120,157千円減少いたしました。これは主として、現金及び預金が155,251千円減少したこと及び流動資産のその他が41,710千円増加したことによるものであります。また、固定資産は1,683,638千円となり、前事業年度末に比べ418,968千円増加いたしました。これは主として、投資その他の資産の長期前払費用が443,700千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は738,867千円となり、前事業年度末に比べ3,057千円増加いたしました。

当第3四半期会計期間末における流動負債は605,007千円となり、前事業年度末に比べ5,767千円増加いたしました。これは主として、買掛金が85,228千円増加したこと、未払金が67,047千円増加したこと、賞与引当金が22,009千円増加したこと、未払法人税等が111,532千円減少したこと及び未払消費税等が55,776千円減少したことによるものであります。また、固定負債は133,859千円となり、前事業年度末に比べ2,709千円減少いたしました。これは、固定負債のその他が2,709千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,832,261千円となり、前事業年度末に比べ295,752千円増加いたしました。これは、配当金120,000千円を計上した一方、四半期純利益415,752千円を計上したことにより、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2025年6月26日に公表の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の内容より変更はありません。なお、業績予想は、2025年6月26日時点において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,970,955	1,815,704
売掛金	12,437	6,001
貯蔵品	9,907	9,726
その他	14,346	56,057
流動資産合計	2,007,647	1,887,489
固定資産		
有形固定資産	47,403	29,677
無形固定資産	11,539	8,040
投資その他の資産		
長期前払費用	922,604	1,366,305
その他	313,391	309,883
貸倒引当金	△30,268	△30,268
投資その他の資産合計	1,205,727	1,645,920
固定資産合計	1,264,670	1,683,638
資産合計	3,272,318	3,571,128
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,789	97,017
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
未払金	139,210	206,257
未払法人税等	184,064	72,531
未払消費税等	66,914	11,138
賞与引当金	124,542	146,551
移設支援費用引当金	23,850	20,250
その他	38,869	46,261
流動負債合計	599,240	605,007
固定負債		
役員退職慰労引当金	12,506	12,506
その他	124,062	121,353
固定負債合計	136,569	133,859
負債合計	735,809	738,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
利益剰余金	2,516,508	2,812,261
株主資本合計	2,536,508	2,832,261
純資産合計	2,536,508	2,832,261
負債純資産合計	3,272,318	3,571,128

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
売上高	2,172,524
売上原価	670,714
売上総利益	1,501,810
販売費及び一般管理費	901,580
営業利益	600,230
営業外収益	
受取利息	940
その他	478
営業外収益合計	1,418
営業外費用	
支払利息	7
社債利息	40
上場関連費用	5,247
雑損失	35
営業外費用合計	5,331
経常利益	596,317
税引前四半期純利益	596,317
法人税等	180,565
四半期純利益	415,752

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、寺院コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	231,807千円

(重要な後発事象)

(公募による新株式の発行)

当社は、2025年6月26日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年5月23日及び2025年6月9日開催の取締役会において、新株式の発行を決議し、2025年6月25日に払込が完了しました。

1. 公募による新株発行

- (1) 募集方法：一般募集（ブックビルディング方式による募集）
- (2) 発行株式の種類及び数：普通株式 204,000株
- (3) 発行価格：1株につき 1,510円（注）1
- (4) 引受価額：1株につき 1,389.20円（注）2
- (5) 資本組入額：1株につき 694.60円
- (6) 発行価格の総額： 308,040千円
- (7) 引受価額の総額： 283,396千円
- (8) 資本組入額の総額： 141,698千円
- (9) 払込期日：2025年6月25日
- (10) 資金使途：永代供養墓の建立費用

（注）1. 一般募集はこの価格にて行いました。

（注）2. この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。
なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。